

久留米大学を受診した患者さんへ

「慢性肝疾患患者における問診票を用いた掻痒の実態調査研究」の研究に使用する情報について

この研究では、久留米大学を受診し、手術・検査の際に採取し保存されている以下の情報を使用します。

- 1) 期間：2016年1月から2016年6月
- 2) 受診科：消化器病センター
- 3) 対象疾患名：慢性肝疾患
- 4) 使用する情報：診療情報

あなたの試料を今後の医学の進歩のために研究に使用させていただきたくお願い申し上げます。研究の内容の詳細は以下のとおりです。

研究内容をよくお読みになり、もし研究にご協力いただけない場合は、お手数ですが下記の連絡先までご連絡ください。

研究ご協力の撤回受付は研究成果の公表前までとなります。

ご了承いただけますよう、お願い申し上げます。

- 1) 研究組織：所属：久留米大学医学部内科学講座 消化器内科部門
研究代表者：講師 川口 巧
研究分担者：教授 鳥村 拓司

2) 研究の意義と目的：慢性肝疾患患者さんの症状のひとつに「かゆみ」が挙げられます。かゆみは患者さんの生活の質を低下させる重要な症状ですが、その頻度や病態との関係は明らかになっていません。本研究の目的は、これまで当院にてかゆみに対する問診票を記載して頂いた方を対象に、問診票の内容と診療情報（年齢・性別・身長・体重・血液検査結果など）を用いて、かゆみと慢性肝疾患の関係を検討し、かゆみを生じる方の特徴を明らかにすることです。

3) 研究の方法：かゆみに対する問診票の内容と関連する診療情報（年齢・性別・身長・体重・血液検査結果など）を統計学的に解析する

4) 研究期間：平成28年9月倫理委員会承認後～平成29年3月31日

5) 上記の情報の使用を選定した理由：慢性肝疾患患者

6) プライバシー保護・人権保護・倫理的配慮について：あなたの個人情報の取り扱いには十分配慮し、データは外部に漏れないよう厳重に保管・管理を行います。また、研究事務局でも同様に、集積したデータは外部に漏れないよう鍵のかかる場所で厳重に保管・管理し解析を行います。

7) 研究成果の発表の方法：この研究で得られた成果を専門の学会や学術雑誌に発表する可能性があります。成果を発表する場合には、研究に参加していただいた方のプライバシーに慎重に配慮します。個人を特定できる情報が公表されることはありません。

8) 利益相反：この研究は、当院を研究代表施設とする全国約10の研究機関との共同研究となります。本研究は特定企業からの資金援助はありません。企業等との利害関係はないため、利害の衝突によって研究の透明性や信頼性が損なわれるような状況は生じません。

9) 事務局、問い合わせ、連絡先：

（代表者氏名）久留米大学医学部 内科学講座消化器内科部門、講師 川口 巧

（住所）〒830-0011 福岡県久留米市旭町6-7

（TEL）0942-31-7561、（FAX）0942-34-2623